

# 謹賀新年



皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます  
本年もよろしくお願いいたします

令和六年 新春



潮来市議会議員一同

# 市議会議長

# 新年のあいさつ



潮来市議会議長

箕輪昇

新年明けましておめでと  
うございます。

市民の皆さまにおかれま  
しては、明るい希望に満ち  
た新春を迎えるとともに皆  
さまのご健勝とご発展を心  
からお慶び申し上げます。

また、日頃から、議会運  
営並びに議会活動に対しま  
して、深いご理解と格別な  
ご協力を賜り厚くお礼申し  
上げます。

新しい年を迎え、議会の

と決意をしたところです。

さて、昨年を振り返りま  
すと、大きなイベントであ  
りました第46回全国育樹祭  
が、水郷県民の森で開催さ  
れ、秋篠宮皇嗣殿下による  
枝打ちなどのお手入れ行事  
が行われ、地元牛堀小学校  
の緑の少年団のお手入れ介  
添えなど関係者の皆さまの  
ご協力により、盛大に終了  
することができ、次世代へ  
この記録を受け繋ぐことが

できたと思っております。

私も議会といたしまし  
ては、二元代表制の一翼を  
担う議決機関として、安全  
で安心な市民生活の確立、  
教育文化の更なる振興な  
ど、市民の皆さまの立場に  
立ち、議員に課せられた職  
責を改めて見つめ直し、真  
に必要な施策の優先順位に  
ついて活発な議論を交わ  
し、議員一丸となり力を結  
集してまいります。今後と  
も皆さまのご指導ご支援を  
賜りますようお願い申し上  
げます。

結びに、輝かしい新年が  
市民の皆さまにとって、そ  
して潮来市にとって幸多き  
年になりますよう心からお  
祈り申し上げます。新年の  
あいさつとさせていただきます。

議員任期 令和2年2月11日～6年2月10日

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
箕輪昇	今泉利拓	薄井征記	藤崎忠徳	笠間丈夫	田崎清弘	飯島康弘	平田健三	飯田幸弘	小峰直紀	兼平直紀	阿部慶介	石田裕二	志村一徹	佐々木徹	和田直子

4年間大変  
お世話になりました



議長新年のあいさつ  
市議会では

令和5年第4回定例会  
議決結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査・活動

国に意見書を提出

## 市民のみなさんが暮らしやすいまちをつかっていくために市議会では



**聴く**

市民のみなさんの声を市政に反映させるために、市民のみなさんの意見に耳を傾けます。



**提案する**

市民のみなさんの意見を市役所の仕事に取り入れるよう提案します。



**説明する**

まちづくりに関する情報を積極的に発信し、市民のみなさんに分かりやすく説明します。



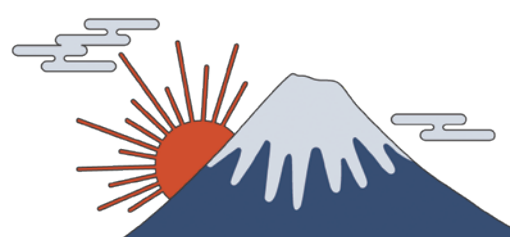
**行動する**

市民のみなさんの豊かな暮らしのために調査・研究を行います。



**チェックする**

本会議や委員会での質問を通して、市の政策形成過程や政策の実施過程に参画し、予算・決算・条例等を審議し、決定します。



## ◆審議された議案等

- ・ 市長提出議案 18件
- ・ 議員発議 1件
- ・ 茨城県教職員組合請願 1件

計20件

# 令和5年第4回定例会

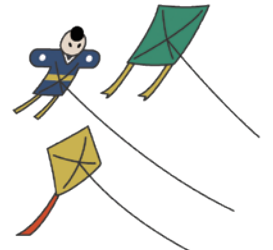
会期：12月5日～22日（18日間）

## ◆10名の議員が市政一般について質問

要約した内容を6～16ページに掲載しています。

## ◆委員会審査

常任委員会による議案の審査



## ▼議決結果一覧

議案番号	議案表題等	内 容	結果
議案第30号	潮来市職員の給与に関する条例の一部改正について	令和5年度人事院勧告等に伴い、一般職の勤勉手当等を改正するもの	可決
議案第31号	潮来市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	令和5年度人事院勧告等に伴い、特別職の期末手当を改正するもの	可決
議案第32号	潮来市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	令和5年度人事院勧告等に伴い、任期付職員の期末手当等を改正するもの	可決
議案第33号	潮来市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	令和5年度人事院勧告準拠及び令和6年度から会計年度任用職員に勤勉手当を支給するもの	可決
議案第34号	潮来市印鑑条例の一部改正について	電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正に伴う改正を行うもの	可決
議案第35号	潮来市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	普通徴収に係る保険料の納期について、市税等の納期に統一する条例の一部改正を行うもの	可決
議案第36号	潮来市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	潮来市立中央公民館及び潮来公民館の事業の主たる区域変更をするもの	可決
議案第37号	潮来市運動施設条例の一部改正について	施設名称の変更を行うもの	可決
議案第38号	令和5年度潮来市一般会計補正予算（第7号）	予算総額141億7,256万9千円とする（2億1,285万9千円を追加）	可決
議案第39号	令和5年度潮来市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	予算総額31億5,489万2千円とする（283万1千円を追加）	可決
議案第40号	令和5年度潮来市介護保険特別会計補正予算（第2号）	予算総額23億4,449万4千円とする（133万1千円を追加）	可決
議案第41号	令和5年度潮来市水道事業会計補正予算（第1号）	収益的収入の予算額を7億4,122万1千円、収益的支出の予算額を7億4,218万9千円とする（支出に96万8千円を追加）	可決
議案第42号	令和5年度潮来市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出の予算額を1,666万7千円とする（19万2千円を追加）	可決
議案第43号	令和5年度潮来市下水道事業会計補正予算（第1号）	予算総額13億1,299万7千円とする（89万8千円を追加）	可決
請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	地方自治法第99条の規定に基づき国の関係機関へ意見書提出を請願するもの	採択
発議第4号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について	潮来市議会会議規則第14条第2項の規定により提出する	可決
議案第44号（追加議案）	潮来市手数料徴収条例の一部改正について	戸籍法、租税特別措置法の一部改正に伴い、対象条項の追加、削除その他所要の改正を行うもの	可決
議案第45号（追加議案）	潮来市国民健康保険税条例の一部改正について	地方税法施行令の一部が改正されたため改正を行うもの	可決
議案第46号（追加議案）	令和5年度潮来市一般会計補正予算（第8号）	予算総額144億3,111万円とする（2億5,854万1千円を追加）	可決
議案第47号（追加議案）	令和5年度潮来市水道事業会計補正予算（第2号）	収益的収入の予算額を7億4,122万1千円とする（予算総額の変更なし）	可決

# 議案ピックアップ



## 議案第38号 令和5年度潮来市一般会計補正予算(第7号)

令和5年度の予算を補正して、市民のみなさんのお金がどのように使われるのか、何点かご紹介します。

### 民生費 総務費 避難行動要支援者支援業務委託

472万1千円



災害時に避難する際の支援システムを導入する経費



### 民生費 老人福祉費 高齢者交通対策事業補助金

216万2千円



タクシーの料金改定による高齢者対策事業費の補助



### 民生費 生活保護費

3,714万8千円



被保護者の調査項目の追加によるシステム改修および生活保護費等



### 土木費 道路新設改良費 道路改良工事

2,500万円



潮来駅付近の道路改良工事費



### 教育費 消耗品費

93万6千円



新中学1年生を対象に自転車用ヘルメットを給付する経費



議長新年のあいさつ  
市議会では

令和5年第4回定例会  
議決結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査・活動

国に意見書を提出



## 一般通告質問

一般通告質問とは、議員が市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針などに質問をしたり、報告や説明を求めること。

### 今泉 利拓 議員 P7

- 1 「三現主義」の下、下田区内で行われた区内生活環境事情の総点検について
- 2 循環バスの運行において「ライドシェア」の導入を

### 飯島 康弘 議員 P8

- 1 潮来市の『社会教育主事』の重要性について
- 2 観光施策について
- 3 地域おこし協力隊について
- 4 ふるさと納税について

### 志村 一 議員 P9

- 1 高齢者タクシーについて
- 2 高齢者運転免許返納促進事業（運転免許を返納した75歳以上の方へ、路線バスの乗車券2万円分を交付）について

### 飯田 幸弘 議員 P10

- 1 農産物振興の取り組みについて
- 2 過疎対策事業は



### 阿部 慶介 議員 P11

- 1 潮来市防災訓練体制は大丈夫？ペットの避難は？
- 2 道の駅などへ農作物の集荷方法が大事！

### 佐々木 徹 議員 P12

- 1 建設工事指名競争入札について
- 2 鹿行の中で取り残されたクリーンセンターは大丈夫なのか？
- 3 来年度開校予定の統合中学校が先送りに
- 4 道の駅いたことふるさと納税返礼品について

### 兼平 直紀 議員 P13

- 1 新型コロナワクチンの接種が開始されてから数年たち、日本全国で副作用や死亡者の報告が相次いでおり、国が認める被害認定が出ている。海外を含めた論文や研究結果から、危険性を懸念している専門家もいる。そこで何う！
- 2 コロナに続き、ロシアによるウクライナ侵攻をきっかけによる物価高騰でさらに私たちの生活は大きな影響を受けております。そこで何う！
- 3 地域活性化の取組に関する知見やノウハウを持っている外部専門家を招聘し、指導や助言を受け取りながら取組を行う地域力創造アドバイザー制度について何う！

### 石田 裕二 議員 P14

- 1 防災対策の取り組みを何う！！
- 2 地籍調査事業について！！
- 3 本市のデジタル化・DX戦略室の取り組みを何う！！
- 4 地域コミュニティの振興について！！

### 和田 直子 議員 P15

- 1 DVや児童虐待の相談体制について
- 2 潮来市高齢者等ごみ出し支援事業の理解促進を！！

### 平田 健三 議員 P16

- 1 広域連携の強化を図れ！
- 2 東関東自動車道の延伸に伴い企業誘致の推進を！
- 3 国道51号バイパス工事の早期整備を！
- 4 60歳以上のシニア世代の活躍について

本定例会で質問を予定していました田崎 清 議員は、新型コロナウイルス感染症に感染したため、欠席となりました。

数字の横に「➤」が付いていないものは、紙面の都合上掲載できませんでした。

7ページから16ページにありますQRコード（議員氏名隣）を読み取ると、映像で視聴いただけますので、ぜひご覧ください。

# 一般通告質問 気になるQ&A

「三現主義」の下、  
下田区内で行われた  
区内生活環境事情の  
総点検について

「三現主義」＝机上の空論ではなく、実際に現場で現物を観察し、現実を認識した上で問題の解決を図るという考え方。

下田区内の現状を知るため、区長さんと副区長さんがお二人で下田区内を隅から隅まで歩いて点検をされ、改善を求めて市宛てに要望書を提出された。

**問** 下田区から4箇所の防犯灯の新規設置希望が出ているが、設置はいつ頃になるか？

**答** 埴総務部長  
現地を確認した結果、今年度中、2月頃に3か所の設置を予定している。

**問** 側溝や道路の危険箇所及び破損箇所の修復は、早く対応できるか？

**答** 常井建設部長  
要望のあった道路は、鹿嶋、神栖地域への抜け道として通行

する方が多く、車がすれ違う際に側溝に乗り上げることが多いため、蓋のがたつきや側溝自体の破損が多数あった。今年度、現地確認の結果を基に緊急性の高いものから順に早急に修繕していく。

**問** 街路樹の枯れ枝、雑草の繁茂処理について。冬、火災の心配もあるため、早急な対応を望むが。

**答** 常井建設部長  
街路樹について 延方駅北側の市道に歩道があり、歩道上の植樹柵にアオギリの木があるが、現在、一部の樹木が根元の方が枯れており、台風や大風の際に倒木の恐れがあることから、今年度、安全のために伐採したいと考えている。

**問** 雑草の繁茂について 通行に支障をきたす箇所は、今年度、早急に草刈りを進めていく。

**問** 令和5年9月8日(金)、台風13号による大雨で下田区内の市道が冠水し、車は走れず、

人は通れず、市道に面した民家の玄関口にまで水が迫り、留守番中の女性が大変怖い思いをされた。市道の冠水について、市の対応を伺いたい。

**答** 常井建設部長  
排水機能の現状の調査を行った後、水の流れ、排水溝の流入の調査を行い、早期に改善を図りたい。  
※総点検は、区によって出来る所と出来ないところがあります。

循環バスの運行に  
おいて「ライドシェア」  
の導入を

ライドシェア＝一般のドライバーが自家用車を使い有料で客を運ぶこと。

**問** 当地の循環バス事業は、大変貴重な事業だが、中々利用客が増えない。ライドシェアは、有料だが、一般のドライバーが自家用車を使い高齢者を循環バスのバス停まで送迎が出来るようになる。高齢者の循環バス利用にも好影響が出てくるのでは

ないか。循環バスの運行にライドシェアを導入することについて検討会の設置を勧めるが、市の見解は？

**答** 埴総務部長  
国はライドシェアについて、地域交通の担い手不足や移動の足の不足といった深刻な社会問題解決のため取り組んでいくと方針を示していることから、引き続き、国の動向を注視しながら研究していきたい。



質問者 今泉 としひろ 利拓



議長新年のあいさつ  
市議会では

令和5年第4回定例会  
議決結果一覧

議案。ピックアップ

一般質問

委員会審査・活動

国に意見書を提出

# 一般通告質問 気になるQ&A

## 潮来市の『社会教育主事』の重要性について

**問** 業務の重要性は高いが、市民に認知されていない。どう捉えているか？

**答** 石神教育部長

市民の皆様への認知は低いと考えているが、今後社会教育が果たす役割はさらに増大すると考える。

**問** 社会教育主事の役割は？

**答** 石神教育部長

学校と家庭、地域を結ぶ生涯学習の推進。主に学習支援、家庭教育支援を行っている。

**問** 今後どのように展開していくのか？

**答** 吉川生涯学習課長

周知も含め、これまで受け身であった待つ教育から届ける教育へと押し進めていく。

## 観光施策について

**問** 潮来市の観光振興のため日光市を行政視察。日光市の主催イベント件数は0件！であった。潮来市は行政主導の面がまだ強いが見解は？

**答** 吉川環境経済部長

民間事業者や市民が主役となる民間主導型を目指すべく、丁寧にバトナリレーしていきたい。

**問** 幾度となく取り上げているが、観光は行政がやるものではなく民間が観光ビジネスとして成立すること。バトナリレーは素早く！観光の現場は民間に！行政はPRや、国県と連携し誘客促進に取り組むべきでは？

**答** 吉川環境経済部長

日光市の事例も含め、関係団体等と調整・協議し、取り組みを進めていく。

## 地域おこし協力隊について

**問** 本市の隊員は個性豊かで今後に期待が持てる。彼らが本領発揮できるようバックアップ体制を。

**答** 埴総務部長

**答** 河瀬企画政策課長

水辺の利活用を展開する隊員、和文化的の定着に取り組み隊員、空き家の利活用に取り組み隊員、市として全面的にサポートしていく。

## ふるさと納税について

**問** 寄附金の使い道はどうなっているか？

**答** 埴総務部長

寄附される方に7つの用途から選んでいただく方式をとっている。(福祉、環境保護、防災防犯、観光振興、教育文化、市民協働) 市全体の発展に寄与するもの) 令和5年度は全体で7,488万円基金より充当した。

**問** 使い道については、寄附いただく方、市民の方にそれぞれ

示す必要がある。

「見える化」することでより良い制度になると思うが、いかがか？

**答** 埴総務部長

市のHPや広報に掲載しているが、今後、さらなる寄附先として選んでいただけるようより良い方向で検討していきたい。



いいじま やすひろ  
飯島 康弘

質問者





## 高齢者タクシーについて

**問** 9月からタクシー迎車料金が300円がかかるようになったが、その対応は？

**答** 埴総務部長

9月のタクシー運賃の改定に合わせて、助成額をこれまでの740円から900円に改定をした。あくまでも、タクシー運賃改定により行ったもので、市内タクシー事業者が運賃改定に合わせて行った迎車料金である300円については、本助成事業の助成対象外となっている。

**問** 令和6年度からの対応 市内高齢者等からのヒアリングを実施する予定となっていることから、それらの分析結果を踏まえ、市内公共交通全体のあり方について、潮来市地域公共交通活性化協議会において検討をしていく。

**再問** 30%にも満たない年間利用率を加味して、迎車料300円なんとか助成できないか？

**答** 河瀬企画政策課長

迎車料金(300円)については、やはり現時点では本助成制度の対象外となっているため、助成することは、大変難しいのが現状。今年度実施している

る公共交通に関する市民アンケート、ヒアリング、グループインタビューなど、結果を踏まえてこの潮来市地域公共交通活性化協議会において、電車、バス、タクシーなど、様々な公共交通手段をどうしていくべきか、持続可能な制度を模索して検討していきたい。

**再々問** 利用者の方々から迎車料300円かかるのでは、なかなか利用できないという声を伺っている。高齢者タクシーの利用率がますます低下してしまうのではないかと？

**答** 埴総務部長

今まで志村議員からこれまで色々な提言をお受けさせていただいているが、現在いろいろなアンケート調査であったり、高齢者も含めて、全体的な公共交通、そしてこの回数券のあり方、助成券のあり方を考えている。より高齢者の皆さんに使いやすいと高年齢者タクシーにしていきたいと考えている。

**高齢者運転免許返納促進事業(運転免許を返納した75歳以上の方へ、路線バスの乗車券2万円分を交付)について**

**問** 交付された2万円分の路線バス乗車券の年度別利用率は？

**答** 榎原市民福祉部長

高齢者運転免許返納促進事業は、平成30年度から実施。

### 年度別の利用率

平成30年度	5.5%
令和元年度	21.7%
令和2年度	18.5%
令和3年度	11.6%
令和4年度	14.2%

**再問** 年平均利用率が約14.2%と低い数値であるが、改善策など協議するような場合はあったのか？

**答** 下河高齢福祉課長

企画政策課と毎月の申請者数、バス会社別の利用枚数を実績としての共有はしているが、改善策を協議するという点については、現時点では具体的な協議は行っていない状況。

**再々問** 少なくとも年度末には事業の反省と次年度の改善策など話し合う場をもつべきではないか？

**答** 榎原市民福祉部長

事業を推進していく点においては、一定程度の節目を作っている中で、その中で事業総括をしていく非常に重要なポイントかと感じている。

じている。総括ができなかった反省も踏まえて、今後また報告あるいは潮来市地域公共交通活性化協議会との連携の中でしっかりと事業総括をしながらその先に向けての展望を明らかにしていきたい。

**問** 路線バス乗車券2万円分を交付するのではなく、現金2万円にしてはどうか？

**答** 埴総務部長

現金にすると、バス乗車以外の用途に使われてしまうおそれもある。乗車券を配布している目的である、高齢者の外出促進や、バス利用促進の目的が薄れることが考えられる。以上のことから、現金での交付については課題もあり、実施は困難であると考えている。



質問者 志村 一はじめ



議長新年のあいさつ／市議会では

令和5年第4回定例会／議決結果一覧

議案。ピックアップ

一般質問

委員会審査・活動

国に意見書を提出

# 一般通告質問 気になるQ&A

## 過疎対策事業は

**問** 過疎対策事業債、ハード事業とソフト事業別の起債額上限は？

**答** 埴総務部長

ソフト事業は上限3,500万円、ハード事業は市町村ごとの上限は定まっていない、令和5年度の国の地方債計画で5,400億円となる。

**問** 起債額まで事業ができない場合、別事業への調整は行えるのか？

**答** 埴総務部長

起債協議は年に2回〜3回行われます、その際に入札や計画の変更等で生じた不用額を事業間にて振替で調整することは可能。

**問** ハード事業は市の公共施設総合計画にない新設施設はできない等の制限は？

**答** 埴総務部長

平成29年3月に策定された潮来市公共施設総合管理計画は、主に策定時点の市有施設の維持管理と将来の施設更新や建て替え等について記載されており、

新設施設について制限するものではない。

**問** 旧牛堀出張所など公共跡地利用事業として、施設整備等を含め活性化は？

**答** 埴総務部長

令和4年度、旧牛堀出張所及び町民プール跡地利用検討業務の成果も踏まえ、跡地利用の具現化に向け、基本計画の策定に取り組んでいる。

**問** 今後、住民意見、要望、新たな事業の必要性がある場合など対応は？

**答** 埴総務部長

住民の方々のご意見や要望などを伺いながら、本計画並びに各種施策等を見直す。

**問** 牛堀公民館等に区長さんが気軽に活用できる環境整備はできないか。また牛堀公民館の整備には過疎債は対象になるのか？

**答** 埴総務部長

現状でも区長様をはじめ地域住民の方が会議室の利用を行っている。過疎対策事業債の対象になるものと考えている。地域

における社会教育を推進する拠点施設として、また人作り、地域作りの場所として施設整備の必要な改修を行いながら、適切な維持管理に努めていきたい。

**問** 産業振興の施策がふるさと納税の拡充につながるものと考えるが、今後の拡充策は？

**答** 埴総務部長

行政と生産者、事業者との情報共有や情報連携によって、地域全体でふるさと納税に取り組み、拡充に努力する体制作りを整えて行く。

**問** 過疎対策事業債の活用について、指定地域だけでなく市全体への波及効果は？

**答** 埴総務部長

ソフト事業、ハード事業をどう実施していくかを検討し、過疎地域だけでなく市民全員の生活の利便性の向上や人口流入にもつながり、潮来市全体に好影響を及ぼし、経済を活性化させる可能性が出てくる。

**問** 旧牛堀町区域の企業誘致の取組状況並びに今後の展望は？

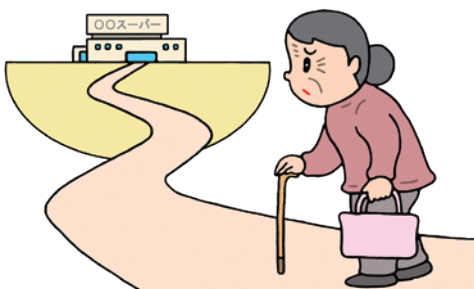
**答** 酒井企業立地戦略室長

旧牛堀町区域における新たな産業拠点の形成づくりにあたっては、雇用の創出を図ることによって移住、定住促進、更には既存コミュニティの維持に繋がるとともに、地域経済の活性化など、持続可能な地域社会形成の実現を目指して行く。



いいだ ゆきひろ  
飯田 幸弘

質問者



# 一般通告質問 気になるQ&A

## 潮来市防災訓練体制は大丈夫？ペットの避難は？

**問** 令和5年3月議会で水災害の訓練の必要性を提言しました。今回初めての水災害防災訓練でしたが市内の電源の喪失も想定したか？

**答** 埴総務部長  
今回の防災訓練では、市内の電源が喪失したという場合の想定はしていない。

**問** 想定していないということだが、以前大子町、常総市も水害に遭われ、市役所が水没した。市役所、公共施設、公民館等は電源がなくなった場合大丈夫なのか？

**答** 村田総務課長  
停電が起きた時は、備蓄品発電機や蓄電池を活用して電力を確保する。常総市では、鬼怒川が氾濫した際に、市内の3分の1が浸水するという大規模な洪水が発生。庁舎が浸水により停電してしまい、固定電話が使用不能となるなど災害対策本部の情報収集・集約に影響があった。

**問** 常総市は水没し電話などで連絡がつかない。避難所も浸水して、隣町に避難。今回、電源

喪失は想定していないということだが今後は想定するべきでは？総合防災マップには市内で堤防が決壊し浸水した場合、浸水想定継続時間は28日間、約1か月近く浸水想定継続と防災マップに載っている。その場合の非常電源や燃料や蓄電池などの備品をどれくらいもつ想定で準備しているか？

**答** 埴総務部長  
備蓄品は発電機が23台。蓄電池5台。発電機燃料は大体6時間から11時間程もつ。市では、燃料の備蓄はしてない。燃料は潮来市石油組合に、ガスは、茨城県高圧ガス保安協会行方支部に協力依頼し確保に努めている。また株式会社アクティオ様と災害時におけるレンタル機材の供給に関する協定を締結している。

**問** 以前日の出で本当の避難訓練をやるうと区長さんから提案があり行った。班ごとに安否を確認する班、炊き出しする班、残っている人がいないか再確認する班などを編成し、行った。訓練してみたらかなり大変。本当に民生委員さん、区長さん、消防団員さんだけに頼ってはいけなさと実感。事実民生委員さん区長さんも高齢化し、区の加入者や消防団員さんも少なくなっている中で、たくさんの

方が避難しなければいけないとき、その方々だけに頼ってはいけません。自分達も含め訓練の大切さを市役所の方でももっと伝えては？

**答** 埴総務部長  
今後の防災訓練は阿部議員のおっしゃるような、全員避難について、市も先進事例を研究し安全に避難ができるような体制を考えていきたい。

**問** 水災害だと避難する際、水が来ると分かっていてペットは置いていけない。ペットも家族の一員です。今回の訓練でペットの避難は想定されていたか？

**答** 村田総務課長  
想定していない。実際にペットと一緒に避難する際には、潮来市避難所のマニュアルの中で衛生上の観点から、居住スペースへの持込みは原則禁止。避難してきたペットを保管する場所を市で選定するので、そちらで飼育することは可能。

## 道の駅などへ農作物の集荷方法が大事！

**問** 登録農家さんから出荷に関する要望等は何がありますか？

**答** 吉川環境経済部長  
道の駅いたこに確認をした。現在要望は受けていないが、集荷についても考えていきたいと

いうことだった。

**問** 道の駅に出荷されている方で朝に持って行き、夕方売れ残りの回収は大変だと聞きます。集荷のシステムがあれば出荷してもいいと思っている方もおられます。集荷のほうも考えているということなので進めていただきたい。集荷のシステムができた場合、市外の農家さんの分も集荷しますか？

**答** 原市長  
出荷と回収というのは四、五年前から検討している。実質野菜売場の利益というのが、出ないぐらいのレベルが実情。うるおい館の収入で何とか賄っているが、このパーセンテージも変えながら尚且つ本当に適正な利益が確保できるような形で集荷の制度的も含めて改善していきたい。



質問者 阿部 けいすけ 慶介



議長新年のあいさつ／市議会では

令和5年第4回定例会／議決結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査・活動

国に意見書を提出

# 一般通告質問 気になるQ&A

## 建設工事指名競争入札について

**問** 指名選考の地理的要件について市の考えを伺う。

**答** 小沼財政課長

当該現場の近くに本社や支店または営業所があるなど、地元へ密接しているような関係があること。

**問** 最近行われた、現場が牛堀地区の指名競争入札3件で、地元牛堀の業者が指名に入らなかったのはなぜか？

**答** 埴総務部長

今回の入札3件について指摘いただいたが、今後も選考委員会でしっかりと業者選定、指名をさせていきたいと考えている。

## 鹿行の中で取り残されたクリーンセンターは大丈夫なのか？

**問** 他市の施設整備の進捗状況は？  
**答** 吉川環境経済部長

鹿嶋市	令和6年4月から新処
神栖市	理施設運転開始
鉾田市	令和10年4月から新処
行方市	令和5年度～7年度に
潮来市	平成28年～令和10年

**問** 処理場建設協議会から離脱して5年が経過し、いまだに潮来市は計画を示せていない。先送りできない問題であるが如何か？

**答** 吉川環境経済部長

今年3月に作成したロードマップの中で進めていく。

## 来年度開校予定の統合中学校が先送りに

**問** 潮来市の出生数について、平成26年～30年の平均出生数が185人であったが、令和元年が117人、令和3年が111人と激減している。この子たちが中学へ上がった時には1つの中学校でも生徒数が300人台になる。改めて統合についての市の考えを伺う。

**答** 石神教育部長

令和6年4月に中学校を1校に統合する適正化の方向が示されていた。出生数、今後の児童・生徒数の推計値を精査し具体的な統合時期の目安を示してまいりたい。

**問** 今のまま4つの中学校を維持していくと、廃部せざるを得ない部活が当然出てくるし、部活動の地域移行についても不利になるであろうが市の考えを伺う。

**答** 横田教育長

各中学校の現状として、部員数の減少等で成立が厳しい状況である。多くの生徒同士で活動できるように学校と連携を図り改善の方を進めていきたい。

## 道の駅したことふるさと納税返礼品について

**問** 潮来あやめちゃんの道の駅いたこ店頭での販売実績は？

**答** 吉川環境経済部長

令和元年	42万5,100円
令和2年	13万1,100円
令和3年	2万4,000円
令和4年	1万4,400円

**問** 潮来市独自の特化したブランド米を育てていくことがこれからの水稲を支えていく道筋になると期待しているが市の考えを伺う。

**答** 篠塚農政課長

潮来あやめちゃんについては、大切な私どもの特産品という位置づけでいる。今後も広くPRをしながら、これからも生産者の方に作っていただけるよう、市としても努力をしていきたい。

とおる

ささき 佐々木

質問者



平成27年	14件	56万円
平成28年	2件	3万円
平成29年	3件	3万円
平成30年	3件	3万円
令和元年以降	0件	0円

**問** 令和に入って返礼品実績がないがその理由は？

**答** 河瀬企画政策課長

今現在、返礼品としての取り扱いについて大規模稲作研究会と調整をさせていただいたところである。潮来あやめちゃんも含めて潮来市の特産物を全国に広められるようPRしていきたい。

# 一般通告質問 気になるQ&A

**新型コロナウイルスワクチンの接種が開始されてから数年たち、日本全国で副作用や死亡者の報告が相次いでおり、国が認める被害認定が出ている。海外を含めた論文や研究結果から、危険性を懸念している専門家もいる。そこで伺う！**

**問 健康被害が生じた場合の対応は？**

**答 榊原市民福祉部長**

住民票を登録している市町村が相談窓口となり、予防接種後の身体の様子等聞き取りし、予防接種健康被害救済制度についての説明を行い、申請書類や申請の流れをご案内している。

**問 潮来市の新型コロナウイルスワクチン被害認定件数は？**

**答 榊原市民福祉部長**

潮来市予防接種健康被害調査委員会設置要綱に基づき設置・審議する。審議した事案は1名、潮来保健所から県保健予防

課を経由して厚生労働省へ進達しており、回答がないため、現時点では0件となる。

**問 調査委員会の構成メンバーは？**

**答 杉山かずみ保健福祉センター長**

設置要綱により水郷医師会の医師2名、潮来保健所の職員1名、潮来市の職員2名の構成となっている。

**コロナに続き、ロシアによるウクライナ侵攻をきっかけによる物価高騰でさらに私たちの生活は大きな影響を受けております。そこで伺う！**

**問 市内の商店や企業等の状況は？**

**答 吉川環境経済部長**

商工会などと情報交換・状況を伺っている。資金繰りについてなど、より具体的な相談が増加傾向にあり、本市で実施しているセーフティネット制度への申請件数からも、依然として厳しい状況であると感じている。

**問 市民・企業・商店に対応す**

るため、国の施策・市独自の救済策について伺う。

**答 埴総務部長**

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対して経済支援を行うことは、大変重要な施策であると考え、国の重点支援地方交付金を活用して、様々な事業に取り組んでおり、潮来市独自の支援施策事業もある。

**問 現状を踏まえ来年度の予算編成方針を伺う？**

**答 埴総務部長**

このような状況の中でも、予算編成方針では、その事業の必要性、緊急性等を十分検討し、実現可能性を慎重に判断した上で、無駄なく効率の良い予算を目指していく。

**地域活性化の取組に関する知見やノウハウを持つ外部専門家や指導員を招きながら取組を行う地域力創造アドバイザー制度について伺う！**

**問 地域力創造アドバイザー制度（交付金負担の地域活性化の知見・ノウハウを持つ外部専門家を招聘し、指導や助言を受ける）を、過去にまたは、あやめの生育管理、水辺の水質浄化、採択されている請願「大塚野隧道」拡幅推進及び区画整理など「まちづくり」について、利用できないか伺う。**

**答 埴総務部長**

制度の活用については、既に検討した経緯がある。専門家からのアドバイスによる効果への検証、先進事例などをさらによく研究して導入するべきかどうか判断の下、現段階では活用には至っていない。



かねひら なおき  
質問者 兼平 直紀



議長新年のあいさつ／市議会では

令和5年第4回定例会／議決結果一覧

議案。ピックアップ

一般質問

委員会審査・活動

国に意見書を提出

# 一般通告質問 気になるQ&A

## 防災対策の取り組みを伺う!!

**問** 災害は、まず自助共助!!その観点から伺う!延方地区の中には、区役員さんが防犯・防災の観点から自主的に区内を点検するなどの試みをしている。各区の主体的な防災活動のために参考にしているかどうか!



▲防災訓練の様子

**答** 増総務部長

このような自主的な取り組みを、防災訓練の説明会や、4月、5月での区長さんの集まりに、お伝えする時間をつくっていききたい。

## 地籍調査事業について!!

**問** 未実施地区には、どのような課題があるか伺う!!

**答** 常井建設部長

地籍調査を実施していない地区では、不明確な土地境界によるトラブル、また災害時の復旧の遅れなど課題が挙げられる。

**問** 地籍調査事業のスピードアップは、再三に渡り要請している。土地問題の課題解決に向けて計画見直し、効果的な財政支出を!!

**答** 常井建設部長

市としては、旧牛堀町地区の令和11年度完了の調査計画は変更せずに、新たに旧潮来町の市街化区域や土砂災害警戒区域等を調査優先区域として加え、地籍調査事業の計画変更に向けて県と協議を行っていく。

**再々問** 旧潮来町時代の道路用

地提供者の未登記問題について現建設部長の見解を伺う!!また、解決を進めるために、地籍調査事業の活用を求める!!

**答** 常井建設部長

私自身、道路用地に民地の存在は認識している。経緯は、様々あることから、地権者と協議し、解決に向けて進めていきたい。

## 本市のデジタル化・DX戦略室の取り組みを伺う!!

**問** DX推進計画、DX研修においては、推進のポイントに組織リーダーの率先したリーダーシップが求められる。市長の見解を伺う。

**答** 原市長

職員には、市民サービスの向上のために全庁を挙げてデジタル化していく。どんどんチャレンジして改革していくと牽引しています。私自身もスマホの活用、便利な道具として使っていく。

## 地域コミュニティの振興について!!

**問** 各地区の自主的な活動支援のため財政支援、人的支援など、行政として市民協働と地域コミュニティの支援のあり方、見解を伺う!!

**答** 原市長

現在の防災訓練など、実質的には行政主導による形態が継続している。延方地区の自主的活動の事例のような、それぞれの団体や地域が主体性を発揮し、発案できるような取り組みを検討してまいりたい。多くの方に知恵をいただいて取り組んでいく。



質問者 石田 裕二



## DVや児童虐待の相談体制について

**問** DVや虐待で困っている方が潮来市のホームページを閲覧した時に、確実に相談につながるようにするためには、名称や表記に工夫が必要です。表記方法や掲載内容の見直しはどのように進められているのでしょうか？

**答** 神原市民福祉部長

市のホームページにおいて、子育て支援に関する相談窓口等について、トップページの「くらし・手続き」から「各種相談」ページに、子ども家庭総合支援拠点や男女共同参画相談窓口などのカテゴリを設け、連絡先や相談内容、相談方法などを掲載している。また、「保健・福祉」や「困ったときの相談」のページにも関連情報がある。表記や掲載内容については、各課が必要な情報を随時更新している。ただし、ご指摘の通り、各種相談窓口の名称や相談先のカテゴリが分散しているため

検索に時間を要する場合がありますと認識している。今後は関係部署と課題共有をしながら、分かりやすい表記への変更や掲載内容等の整理をしていく。

**再問** 窓口名がわかりにくいものがある。行政用語に慣れていない市民の方から、モニターのような方を募集してページをチェックしてはどうでしょうか？

**答** 濱野秘書課長

モニター制度に関しては、現在潮来市は行っていない。どのような形のものが市民に分かりやすいのかというのも含め、今後研究していきたい。

## 潮来市高齢者等ごみ出し支援事業の理解促進を!!

**問** ごみ出し支援事業の対象となるかどうかの判断について伺います。市内に親族がいるという理由で対象にならなかったという相談があったが事実でしょうか？

**答** 吉川環境経済部長

当事業は、生活ごみを集積所まで運ぶことが困難で、かつ支援者がいないなど、こういった条件に該当する世帯に対し、個別にごみを回収する支援事業となる。潮来市内に親族が居住しているかどうかに関わらず、ごみ出しを手伝ってもらえる方がいるのかどうか、これを確認することが判定の情報の一つとなっている。

**問** 「市内に親族がいると対象外」という間違った認識が広まっている可能性がある。事業の内容が正しく伝わり、必要な方が利用できるよう、再度関係者に周知してはどうでしょうか？

**答** 原市長

この制度は、できるだけ多くの方に利用してもらうためにつくったもの。柔軟に運用していただいで、できるだけ困っている人に、できるだけ多くの方にご利用いただくというところが目的になっている。ケアマネー

ジャーさん、それから民生委員、その他福祉に関係する方々に再度このごみ出し支援の制度の概要をしっかりとご説明させていただきます。



質問者 和田 直子



議長新年のあいさつ／市議会では

令和5年第4回定例会／議決結果一覧

議案。ピックアップ

一般質問

委員会審査・活動

国に意見書を提出

## 広域連携の強化を 図れ！

**問** 観光振興以外の広域連携が  
大事

**答** 埴総務部長

広域連携については、鹿嶋市、神栖市を含め、近隣市との連携は、観光振興を含め、非常に重要であり、メリットも大きいものと認識している。

**問** あやめ園内に交流施設整備の検討を提案

**答** 吉川環境経済部長

色々な施設が考えられるが、そういった施設の整備には当然費用もかかる。まずはしっかりとした計画をつくりながら、国、県、色々な事業を利用して、拠点となるようにつなげていきたい。

## 東関東自動車道の 延伸に伴い企業誘致 の推進を！

**問** 今後の取り組み強化は？

**答** 酒井企業立地戦略室長

現在、東関東自動車道水戸線潮来～鉾田間の整備が進められており、令和7年度から令和8年度に全線開通を予定している。潮来市として、広域的な高速道路ネットワークが形成されることによって、新たな物流拠点など、企業ニーズのさらなる増加に期待をしている。旧牛堀町区域内に新たな産業拠点の確保を検討しており、今年度は産業用地基本計画の策定作業を進めている。

今後は、地権者の皆様を対象にしたアンケート調査や意向調査、さらに開発手法などの具体的検討を進め、事業化に向けた検証を行っていきたい。



## 国道51号バイパス 工事の早期整備を！

**問** 今後の整備計画は？  
**答** 常井建設部長

国道51号潮来バイパスは現在、延長7.3kmのうち、上戸から小泉までの4.8km区間が未事業となっている。そのため、関係市の首長、議長や関係国会議員、県会議員とで構成する国道51号鹿嶋・潮来バイパス建設促進期成同盟会にて、残る区間を早期に事業化となるよう毎年要望活動を実施している。今年度も、同盟会会長の原市長を筆頭に、8月に地元選出国会議員をはじめ、国交省、財務省、関東地方整備局へ関係市長と共に要望してきた。今後も引き続き早期全線事業化、早期全線開通について強く国に要望していく。

**問** 大塚野隧道拡幅の整備は？

**答** 常井建設部長

市単独事業として

隧道を整備することについては、莫大な費用がかかる上に、

昨今の原材料の高騰とか燃料高騰を踏まえると、ますます難しい状況であろうと考えている。

また、仮に隧道の整備を市が着手してしまうと、数年単位でほかの道路整備が一切できなくなるおそれがあることが生じると考えられる。したがって、市としては、隧道の管理というのは国がやっている。市の事業ではなく、国の事業として実施していただければと考えている。



質問者 ひらた けんぞう  
平田 健三





# 委員会審査

December

20

## 教育福祉経済委員会

付託された4件の条例改正、3件の補正予算、  
請願1件を審査しました。



### 主な質疑

請願第1号 教職員定数改善と義務教育  
費国庫負担制度堅持のための政府予算に  
係る意見書採択を求める請願

⇐P19に内容の詳細を掲載しています

**問** 毎年、同じ内容の請願が出されているが、  
効果はあったのか？

**答** 確実にあると判断している。小学校の35  
人学級が2021年から2025年までに、段  
階的に実現されるよう法律が作られた。約  
40年ぶりの改定となった。これは、教職  
員組合だけでは実現せず、全国、各県、市  
町村議会の協力があつたから、実現できたと  
考えている。

**問** 最終的には、どの程度の規模を理想的と考  
えているのか？

**答** 教職員組合間で協議された最終的な理想の  
規模は、30人以下。  
茨城県は、国よりも先に独自方式で実施し  
てくれたが、国が実施しないと国からの予  
算が出ないので、国で35人以下の学級の  
実施をしてもらいたい。そして、未だ中学  
校が35人学級に至っていないので、そち  
らも国から認めてもらいたい。また、35  
人学級が認められた後に、30人以下の学  
級をとということで、段階的に要望してい  
きたい。

December

19

## 総務建設委員会

付託された4件の条例改正、4件の補正予算  
を審査しました。



### 主な質疑

議案第33号 潮来市会計年度任用職員の  
給与及び費用弁償に関する条例の一部改  
正について

**問** 条例改正後に「(勤勉手当) 任期が6か月以  
上のフルタイム会計年度任用職員について  
準用する」とあるが、フルタイム以外には  
準用されないのか？

**答** 勤勉手当は、パートタイムの方にも準用す  
るということになっている。会計年度任用  
職員は1年間のその職種により最長で1年  
間の雇用契約をしており、6か月以上及び  
週15時間30分以上の雇用契約のある方  
については勤勉手当を支給することになっ  
ている。

議案第38号 令和5年度潮来市一般会計  
補正予算(第7号)〔所管科目〕

土木費 道路新設改良費 2,500万円

**問** 内容を説明してほしい。

**答** 潮来駅前(県道潮来佐原線)交差点から潮  
音橋までの区間、道路の路面が荒れてきて  
いる。地元区長さんからの要望もあつたた  
め、改修する。全延長は約250m。

委員会での結果を議会最終日に各委員長が報告しました

# 委員会活動

- 視察先 茨城県結城市
- 日程 令和5年10月20日
- 内容 ① 会派や政務活動費について  
② 電子採決システムについて  
③ タブレットの活用について  
④ 反問権について  
⑤ 関連質問について  
⑥ 議員報酬の増額について

## 議会運営委員会 視察研修 レポート

- ① 政務活動費は1人につき月1万円支給。半年ごとに精算し、残金は返金。
- ② 新庁舎建設時に導入。議事進行の時間短縮につながり、議員の賛否の見える化が実現。
- ③ ペーパーレス化による経費削減、事務局の資料配布、作成時間、連絡事項等作業時間の軽減につながっている。
- ④ 会議規則に定める。質問の趣旨・内容を確認することを事実上の反問権としている。
- ⑤と⑥については紙面の都合上掲載できませんでした。



## 広報編集委員会 視察研修 レポート

- 視察先 埼玉県三芳町議会・秘書広報室
- 日程 令和5年11月1日・2日
- 内容 議会だよりの編集方法等について



三芳町では、初めにテーマを決め、全体的にどのように伝えていくかを考えて広報誌を作成している。誰でも読みやすいようユニバーサルフォントを使用したり、色覚障害のある方でも見やすいよう色使いにも気を配っている。

広報作成担当職員は研修を受け、編集能力を上げている。

読みやすく興味をひく誌面の作り方については、全体的な構成の作り方一番時間をかけていて、色の使い方も見やすくなっていた。

シンプルほど見やすいということが改めて分かることが出来た。

# 国に意見書を提出

議員全員の賛同により、第4回定例会で発議し、国に意見書を提出することが可決されました。意見書は地方自治法第99条の規定に基づき、潮来市議会として提出しました。

## 提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・文部科学大臣

議長新年のあいさつ  
市議会では

令和5年第4回定例会  
議決結果一覧

議案ピックアップ

一般質問

委員会審査・活動

国に意見書を提出

## 教職員定数改善及び

### 義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書

学校現場では、子どもの貧困・いじめ・不登校、教職員の長時間労働や未配置など、解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。豊かな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

2021年3月の公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律改正により、小学校の学級編制標準が段階的に35人に引き下げられてはいるものの、小学校に留まることなく、今後は中学校での35人学級の早期実施も必要です。

加えて、きめ細かい教育をすすめるためにはさらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

義務教育費国庫負担制度については、2006年度に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間に教育格差が生じることは大きな問題です。

子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、国の施策として定数改善におけた財源保障をし、豊かな子どもの学びを保障するためにも、国庫負担制度の堅持、さらには2分の1への復元が必要です。

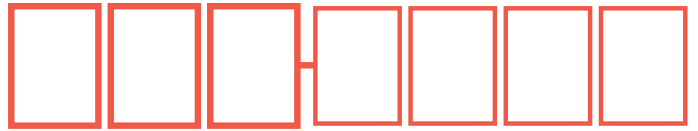
こうした観点から、国会及び政府におかれましては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政をすすめることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

#### 記

1. 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など、教職員定数改善を推進すること。
3. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、地方財源を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

令和5年12月22日  
茨城県潮来市議会



茨城県潮来市



潮来市民のみなさま

議会広報編集委員会

- |       |       |
|-------|-------|
| 委員 長  | 阿部 慶介 |
| 副委員 長 | 志村 一  |
| 委員    | 藤崎 忠徳 |
|       | 飯島 康弘 |
|       | 石田 裕二 |
|       | 佐々木 徹 |

編集後記

潮来市議会も4年という節目を迎え、我々編集委員として一端、最後の議会だより「みらい」を発行させていただきました。議会だより「みらい」を発行するにあたり、毎回、魅力ある議会だよりを念頭に置き、より多くの市民の皆さまにご愛読いただけるよう模索しながら発行させていただきましたが、まだ課題はございます。

次回から新たな編集委員で議会だより「みらい」を発行させていただきますので、大いにご期待いただき、今後もご愛読いただけますよう、よろしくお願いたします。

編集委員 志村 一

次の定例会は…

3月5日(火)開会予定

会期日程は、ホームページをご覧ください。



0 2 9 9 組

年

賀

6 3 1 1 1 1



潮来市議会だより「みらい」 No.193  
発行日：令和6年1月25日

発行責任者：議会議長 賀輪 昇  
編集者：広報編集委員会

TEL 0299-63-1111 FAX 0299-77-9823

gikai@city.itako.lg.jp

潮来市議会

検索



市議会HP

